	レフリー	パックジャッジ	ラインジャッジ	フィールドジャッジ(サイドジャッジ)	記録担当(補助審判)
スナップ前	・ダウン数、ヤード数を確認する。 ・ウォーターバックの利き腕とは反対側に、少なくともバックスより3ヤード以上離れて位置する。 ・攻撃側チームのゴールライン、エンドラインに責任を持つ。 ・他の審判員の準備状況を確認し、レディ・フォー・ブレイを宣告する。 ・攻撃側のフォーメーションをチェックし、攻撃側のブレーヤーの人数を確認する。 ・フォルス・スタート、不正なモーション、不正なスナップについて注意する。	・ダウン数、ヤード数を確認する。 ・スクリメージラインからアヤード地点のスタートライン上にマーカーを設置する。 ・守備側の最後尾のブレーヤーから最低でも3ヤード以上離れて位置する。 ・守備側のブレーヤーの人数を確認する。 ・守備側がフレーヤーの人数を確認する。 ・守備側がカ撃側を混乱させるために言葉を用いたり、シグナルを用いることに注意する。 ・ラッシュによる反則に特に注意する。	らサイドライン上でスクリメージラインをまたいで立つ。	・ダウン数、ヤード数を確認する。 ・足を伸ばして攻撃側のスクリメージラインを示す。その後 えクリメージラインから7ヤード地点のサイドライン上に位置する。 ・自分のサイドのサイドライン、ボールの前進地点に責任を持つ。 ・守備側のブレーヤーの人数を確認する。 ・不正なラッシュについて特に注意する。	
スクリーメージブレー中	・7秒ルールに責任を持つ、スナップから7秒までカウントを行なう。 ・不正なフォワード・パス、QBのスクリメージラインの侵入に注意する。・スクリメージライン後方の動き、特にスクリメージラインまでのランナーに注意する。また、パックワードパス、スナップの正当性について責任を持つ。 ・投げられたパスがフォワードパスかパックワードパスかに注意する。(フォワードパスかパックワードパスかが否かを確認する。)・ボールデッド後、正確な前進地点を他の審判員と確認する。・反則が発生した場合は反則発生地点にイエローマーカーを置き、反則者の背番号を確認する。ただし、ライブボールの反則ではい限りはブレーは止めない。・反則も含め、フィールド内で怪我人発生等の危険な状況が発生したと判断した場合は直ちにホイッスルで試合を中断させる。	バーする。 ・守備側チームのゴールライン、エンドラインに責任を持ち、いかなる場合も、一番早くその位置に入らなければならない、深いパスのレシーパーに追い越されないこと。(ロングゲインの際は、ゴールライン上で判定できるように備える。)・フォワードパスのキャッチに対する妨害について特に注意する。 ・ボールデッド後、正確な前進地点を他の審判員と確認する。 ・ボールデッド後、正確な前進地点を他の審判員と確認する。 ・バンターセブトが発生した場合はフィールドジャッジと協力して発生地点を確保してからブレーをフォローする。 ・反則が発生した場合は反則発生地点にイエローマーカーを置き、反則者の背番号を確認する。ただし、ライブボールの反則でない限りはブレーは止めない。 ・反則合きめ、フィールド内で怪我人発生等の危険な状況	ンを越えたか否かを確認する。) ・フォワードパスがスクリメージラインを越えるまで最初の位置に留まり、ラインを越えたら、守備側エンドゾーンの方向に下がり、BJ、FJの補助をする。また、スクリメージラインを越えてのパス、ビッチなどに注意する。 ・ボールデッド後、正確な前進地点を他の審判員と確認する。 ・反則が発生した場合は反則発生地点にイエローマーカーを置き、反則者の背番号を確認する。ただし、ライブボールの反則でない限りはブレーは止めない。	・自分のサイドに来たブレーの最前進地点に責任がある。・ブレーの流れが自分のサイドとは反対側の場合、流れの方向を注意深く読み、看視し、全体をカバーする。・フォワードパスと判断したら、最初の地点から守備側エンドゾーンの方向に下がり、B」とともに、フォワードパスのキャッチに対する妨害について注意する。・ボールデッド後、正確な前進地点を他の審判員と確認する。・インターセブトが発生した場合はパックジャッジと協力して発生地点を確保してからブレーをフォローする。・反則が発生した場合は反則発生地点にイエローマーカーを置き、反則者の背番号を確認する。ただし、ライブボールの反則でない限りはブレーは止めない。・反則も含め、フィールド内で怪我人発生等の危険な状況が思いましたと判断した場合は直ちにホイッスルで試合を中断させる。	
スクリーメー ジブレー 後	発生時及び罰則の施工時参照」) ・怪我人が発生した場合は直ちに試合を停止し、その安全確保を行う。	・反則の有無を確認する(発生と思われる場合は「反則の 発生時及び罰則の施工時参照」) ・怪我人が発生した場合は直ちに試合を停止し、その安 全確保を行う。 ・ブレーの成立/不成立が宣言され、次のブレー開始地点 が決定次第にその準備にかかる。 ・準備完了時にはレフリーに対してダウン数を指で表示す る事でそれを示す。 ・ブレー後の反則に関しては特に注意し、レフリーを補佐 する。	・反則の有無を確認する(発生と思われる場合は「反則の 発生時及び罰則の施工時参照」) ・ 怪我人が発生した場合は直ちに試合を停止し、その安 全確保を行う。 ・ ブレーの成立/不成立が宣言され、次のブレー開始地点 が決定次第にその準備にかかる。 ・ 準備完了時にはレフリーに対してダウン数を指で表示す る事でそれを示す。	・反則の有無を確認する(発生と思われる場合は「反則の 発生時及び罰則の施工時参照」) ・怪我人が発生した場合は直ちに試合を停止し、その安 全確保を行う。・・ブレーの成立/不成立が宣言され、次のブレー開始地点 が決定次第にその準備にかかる。 ・準備完了時にはレフリーに対してダウン数を指で表示す る事でそれを示す。	・反則の有無を確認する(発生と思われる場合は「反則の 発生時及び罰則の施工時参照」) ・得点が発生した場合はその内容を記入し、得点掲示の 有る場合はその更新も監督する。
タイムアウト	・要求されたチームの方向に向かって、両腕を肩の高さに振り下ろす動作を3回行ない、タイムアウトであることを示す。・両チームのタイムアウトの数と、残り時間を他の審判員と確認する。・両チームにそれぞれ、残りのタイムアウトの数を知らせる。	・両チームのタイムアウトの数と、残り時間を他の審判員	・タイムアウト間の計時を行なう。1分が経過したら、あるいはそれ以前に両チームがゲーム再開の準備を整えていたら、Rに知らせる。・両チームのタイムアウトの数と、残り時間を他の審判員と確認する。	・両チームのタイムアウトの数と、残り時間を他の審判員と確認する。	・記録用紙のタイムアウトカウントを追加する。

	レフリー	バックジャッジ	ラインジャッジ	フィールドジャッジ (サイドジャッジ)	記録担当(補助審判)
反則発生時および罰則の施行時	ちにホイッスルを吹く、・ボールデッドの地点(ボールの前進地点)、およびブレビアス・スポットを確認し、マークする。・ボールデッドの地点にない場合は、ボールデッドの地点にない場合は、ボールデッドの地点にないする。・反則の報告を受けたら、キャブテンに説明する前に両サイドラインに向かって、ブレッケナルを出す。デッドボールのシグナルを出す。・キャブテンに反則と選択の内容を説明し、キャブテンの選択に従う。その選択に従し、メイン側サイドラインに向かって、再度、反則のシグナルを出す。続いて反則を犯したチームの方向を指します。反則が容諾された反則を犯したチームの方向を指します。反則が容諾された反則を犯したチームの方向を指します。反則が容諾されば、罰則辞退のシグナルを出す。・割則を施行する場合、ボールを移動し、罰則の施行結果に基づいた地点に置く。しとともに目視により再確認する。	気づくまでホイッスルを吹く。デッドボール中の反則は、直ちにホイッスルを吹く。コールした反則について、その内容を口頭でRに伝える。・ボールデッドの地点(ボールの前進地点)、およびブレビアス・スポットを確認し、マーケする。・Rがキャブテンに選択の内容を説明しているときは、その近に位置する。割則を施行する場合には、Rの指示に従し、罰則の施行を補助する。・Rが適切に罰則を施行したか否かを確認する責任がある。	ちにホイッスルを吹く、 ・コールした反則について、その内容を口頭でRに伝える。 ・ボールデッドの地点(ボールの前進地点)、およびブレビアス・スポットを確認し、マークする。 ・Rが罰則を開始したら、サイドライン上をRと同じ方向へ、同じ距離だけ移動する。 Rとともに目視により再確認する。 ・Rが適切に罰則を施行したか否かを確認する責任がある。	ちにホイッスルを吹く、 ・コールした反則について、その内容を口頭でRに伝える。ボールデッドの地点(ボールの前進地点)、およびブレビアス・スポットを確認し、マークする。 ・Rが適切に罰則を施行したか否かを確認する責任がある。	・反則記録用紙に反則状況を記録する。
レフリー タイムアウト	・タイムアウトのシグナルを出した後、両手で胸を叩いて、レフリー・タイムアウトであることを示す。・タイムアウトの必要がなくなったら、直ちにレディ・フォー・ブレーを宣告する。 (負傷者のためのタイムアウトは、必要なだけ十分に時間をとる。負傷したブレーヤーの安全確保が最優先される。)・何らかの理由でゲームが中断された場合は、ボールの位置、ボールの所有、ダウン数、試合の残り時間を確認する。	・何らかの理由でゲームが中断された場合は、ボールの位置、ボールの所有、ダウン数、試合の残り時間を確認する。		・何らかの理由でゲームが中断された場合は、ボールの位置、ボールの所有、ダウン数、試合の残り時間を確認する。	

	レフリー	バックジャッジ	ラインジャッジ	フィールドジャッジ(サイドジャッジ)	記録担当(補助審判)
ゲーム開始前	・装備の確認を行う。 ・試合中のチームカラーを確認する。 ・メンバー表とチームを確認する。 ・審判団を集めて注意事項がある場合は確認する。	・装備の確認を行う。 ・ライン/コーン/パイロンを含めて、フィールド(及びチームエリア)の状態に問題が無いか確認する。 ・フィールド(サイド)とともに7ヤードの歩測を確認する。 ・計時装置がある場合はその準備状況と操作者を確認する。	·装備の確認を行う。 ·実施要綱に記録担当がない場合はその役割を担う準備 をする。	・装備の確認を行う。 ・パックジャッジとともに7ヤードの歩測を確認する。	・大会実施要綱に従い得点記録の準備を行う。 ・得点掲示板がある場合はその準備状況と操作者を確認 する。
ゲーム前セレモニー	・フィールド中央にてセレモニーを統括する。 ・両チームにメンバー表を提出する。 ・試合時の注意事項があれば説明する。 ・両チームからの申請事項/質問を確認し必要に応じて判断をする。 ・セレモニー完了後に最初のブレー環境を整え、準備出来 次第に開始する。	・レフリーを補佐する。 ・セレモニー完了後に最初のブレー環境を整える。	・ホームチームキャプテンのセレモニーへの誘導を行う。 ・ホームチームの装備及びベンチ状態に問題が無いかを確認する。 ・セレモニー完了後に最初のブレー環境を整える。	・アウェーチームキャプテンのセレモニーへの誘導を行う。 ・アウェーチームの装備及びベンチ状態に問題が無いか を確認する。 ・セレモニー完了後に最初のブレー環境を整える。	
ハーフ タ イ ム	・フィールド上からブレーヤーが全て退場したら、計時を開始(または指示)する。	・フィールドの状況を確認し、必要に応じて補修を行う。	・ハーフタイムの時間を管理する。		・前半の試合経過をラインジャッジ、(ある場合は掲示版も)と確認する。
ニー 仏後セレモ	・両チームを整列させ、審判団内で確認した試合結果を宣言する。	・レフリーを補佐する。	・記録担当に対して自分のとった記録を伝える。	・レフリーを補佐する。	・ラインジャッジ(利用する場合は掲示版も)と記録内容を確認し、レフリーに対して試合結果、得点結果を伝える。
ゲーム終了後	・大会実施要綱で示す場所へ勝敗/得失点の報告を行う。 ・特に報告が必要と思われる事項がある場合は大会実施 要綱にのっとり主催者に対して報告を行う。		・レフリーと共に大会実施要綱で示す場所へ得点の報告 を行う。	·バックジャッジと共にフィールドの状態を確認し回復する。	・レフリーと共に大会実施要綱で示す場所へ得点の報告を行う。